

北海道肉牛研究会 ニュース

No.17 2012.9.20

北海道肉牛研究会事務局
北海道立総合研究機構畜産試験場
肉牛グループ・技術支援グループ
〒081-0038
北海道上川郡新得町字新得西 5 線 39 番地
Tel :0156-64-0610 FAX:0156-64-3212

第 29 回北海道肉用牛共進会が開催される

第 29 回北海道肉用牛共進会が、9 月 8 日（土）・9 日（日）に十勝農協連家畜共進会場で行われました。全道から選抜された黒毛和種雌牛 167 頭（単出品 124 頭、群出品 43 頭）が、10 部門に分かれ体系や資質を競いました。最高位を受賞したのは、未經産牛ではことこ（浦幌町 高田哲雄氏）、経産牛ではふくひら（上富良野町 篠原弘氏）、群出品ではあいこ 3・あいこ 2（幕別町 山田貴赦氏）でした。各部門の 1 頭 1 席は以下のとおりです。

第 1 部	（未經産 10～13 カ月齡未滿）	あけび 2	菊福秀	豊頃町	武隈英和 氏
第 2 部	（未經産 10～15 カ月齡未滿）	ひまわり	北平安	幕別町	西嶋一洋 氏
第 3 部	（未經産 13～15 カ月齡未滿）	やすこ 2111	肥後桜	足寄町	佐藤耕一 氏
第 4 部	（未經産 15～18 カ月齡未滿）	ことこ	若茂勝	浦幌町	高田哲雄 氏
第 5 部	（未經産 18～24 カ月齡未滿）	しれとこ 1043	勝忠平	平取町	丸橋勇一 氏
第 6 部	（経 産 48 カ月齡未滿）	ゆう 21	安福久	道央江別	酪農学園
第 7 部	（経 産 48 カ月齡以上）	ふくひら	平茂勝	上富良野	篠原 弘 氏
第 8 部	（父系群 10 カ月齡以上）	うめふぶき	勝忠平	帯広大正	梅村建雄 氏
		のぞみ 311			吉川広司 氏
		やすひめ			小森隆寛 氏
第 9 部	（母系群 10 カ月齡以上）	あいこ 3	勝忠平	幕別町	山田貴赦 氏
		あいこ 2	北平安		
第 10 部	（改良組合・農協繁殖群）	めぐふじ	忠富士	とうや湖	高橋敏男 氏
		ももか	茂勝栄		野々村哲男氏
		なみこ	百合茂		久保田光寿氏

会費納入のお願い!!

2012 年度年会費（個人会員 2000 円）の納入をお願いします。

2011 年度以前の会費を未納の方は至急納入して下さい（同封請求書を参照のこと）。

研究会は会員の皆さんからの会費で運営されていますので、忘れずに納入をお願いします。

* 勤務先・住所等が変更になった場合は事務局までお知らせ下さい。

* 退会の際には必ず事務局までご連絡下さい。

畜産試験場で実施中の研究紹介

飼料用米ととうもろこしサイレージを活用した肉用牛生産技術の開発

黒毛和種にとうもろこしサイレージを給与した肥育については、平成 20 年から試験を行なってきています。現在は、とうもろこしサイレージと飼料用米を組み合わせる肥育試験をしています。この肥育試験では、10 ヶ月齢から出荷まで粗飼料はとうもろこしサイレージのみで、配合飼料は 6kg（一部、飼料用米を含む）を上限として給与しました。

平成 24 年 5 月にとうもろこしサイレージを給与した牛を 12 頭出荷し、そのうちの 1 頭は、枝肉重量 544kg、ロース芯面積 77cm、BMS No. 12 という結果が出ました（写真 1）。脂肪色については、12 頭すべてが BFS No.3 という結果で、とうもろこしサイレージを食べさせても脂肪が黄色くなることもありませんでした。この成績の詳細については、これから取りまとめ来年度以降に公表される予定です。



写真 1 とうもろこしサイレージ給与の枝肉
（写真は、帯広畜産大学口田圭吾教授より提供）

2012 年 道内肉牛関連行事予定

ジェネティクス北海道黒毛和種枝肉共励会	10月 6日（土）	帯広市・畜産公社
北海道枝肉共励会 （乳用雄肥育牛および交雑牛の部）	10月 13日（土）	帯広市・畜産公社
北海道肉専用種枝肉共励会 （アンガス・日本短角）	11月 2日（金）	帯広市・畜産公社
資源循環型牛肉生産シンポジウム	11月 2日（金）	帯広市・とかちプラザ
北海道肉牛研究会大会	11月 5(月)－6日(火)	森町・グリーンピア大沼
北海道あか牛枝肉共励会	11月 8日（木）	安平町・畜産公社
北海道枝肉共励会（黒毛和牛の部）	12月 1日（土）	帯広市・畜産公社